



## トップメッセージ

ステークホルダーの皆さまには、平素よりご支援とご愛顧を賜り、心から御礼申し上げます。

昨今 SDGs（国連の持続可能な開発目標）の取り組みや ESG（環境・社会・ガバナンス）投資の活発化など、世界のさまざまな分野でサステナブルな社会の構築に向けた活動が展開されています。企業においては経営資源を有効に生かし、事業活動により新たな価値を創造し提供することで、社会課題の解決に寄与することが求められています。

あらゆるモノがインターネットにつながる IoT の時代を迎え、それに伴いビッグデータや AI の普及、また次世代通信規格 5G の導入準備がグローバルなレベルで進んでいます。データ社会において半導体やフラットパネルディスプレイ（FPD）は中心的な役割を担い、用途の広がりや技術革新の要求がそれらの製造装置市場のさらなる成長をけん引しています。

東京エレクトロンの基本理念は「最先端の技術と確かなサービスで、夢のある社会の発展に貢献する」ことです。当社ではこの基本理念を実現すべく、実効性のあるガバナンスやコンプライアンスを確実に展開するとともに、事業を通じて産業や社会の発展に貢献し、経済価値と社会価値の両輪で企業価値を向上させていくことに努めてまいります。

2016 年度には、当社の中期経営計画における強化項目である『製品競争力』『顧客対応力』『生産性向上』に加え、価値創造の源泉として重要である『人と職場』、また企業統治や環境、人権などに関わる『経営基盤』をマテリアリティとして定義しております。本年度もこれらのマテリアリティに結びつく年次目標や中期目標を設定し、達成に向けた活動を全社で展開しております。これからもサステナビリティを重視した経営を推進し、社会に信頼され、社員が誇りを持てる企業を目指してまいります。

東京エレクトロンは国際的な枠組みに沿ってサステナビリティマネジメントを推進すべく 2013 年に国連グローバル・コンパクトに署名し、全社レベルで SDGs の取り組みを展開しております。

今後とも、皆さまの一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

東京エレクトロン株式会社  
代表取締役社長・CEO

河合 利樹